



自分が納得するために働いた結果が認められたのだと思います

高齢者施設準備室室長
木村幸子さんの場合

2001年「社会福祉法人円勝会」、介護老人福祉施設「シルバーコースト甲子園」に介護職として入社。2013年より現職。

*「シルバーコースト甲子園」：特別養護老人ホーム(100名)、ショートステイ(20名)、デイサービス(55名)、訪問介護、居宅介護支援サービス、地域包括支援センターなどの事業を展開している。職員は約140人、女性約7割。



負けず嫌いで努力家

木村さんは、自分の性格を負けず嫌いで努力家だと言う。利用者の要望に応えられないことには前向きに対策を考える。例えば、夕方の時間帯にスタッフの配置を厚くしたいと考え、上司に提案しパートタイマーの採用につなげた。「上司には、理屈をもって話をしたら、やってみてくださいと一任されることが多いです。新しい施設なので、提案が一つずつ形になっていったということです」

提案するには知識が必要だ。「そこは、がんばったつもりです。44歳で専業主婦から再就職。運転免許も取ったんですよ。まったく福祉の知識がない状態から、通信教育と短期学校で資格を取りました。介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉主事。次は社会福祉士を受けようと思っています」。

日曜ごとに学校に通い、夜中の2時3時まで小論文を書く。しかしそのことは職場のだれも知らない。

「努力が必要だと言いますし、私も結構大変でした。けれど、苦痛ではないからできたんですよね。あれをするならこれがないと、じゃあこれを申し込んで勉強するという感じです。小論文の点数が高いとやったと思えますし」

現在は課長級

13年前、施設の開設時に入社。翌年には副主任、その後トントン拍子に昇進。「女性管理職にまったく違和感はありません。施設ができたときの施設長も女性でした。副主任、主任、係長、課長、事務長、施設長といった今のシステムに落ち着いたのも数年前です。施設の歴史と一緒に役職も徐々に整ってきました」

役職を上手に使う。言葉遣いが悪い職員への注意は同じ立場ではしにくいですが、役職があれば自信をもってできる。部下にも同様に「役職としての責任で注意してください」と求める。特別養護老人ホームは、終の棲家となる可能性が高い。利用者に対する態度や言葉遣いは重要だ。

管理職にしたい人は、「常識をわきまえて

いる人。いくらいいことを言っても言葉遣いや態度が雑な人、書類の提出期限を守れない人はだめ。一般的なことを重視します」

経験の上に成り立つ仕事

「キャリアパス制度*ができてから、産前産後休暇、育児休暇を経て復帰する職員が増えました。以前は、妊娠すると辞めなければならない雰囲気がありました。今は配慮しながら働いてもらっています」

しかし、管理職となると自分を振り返り「まだまだ女性の家事、育児の負担は大きいので。子どものいる人は努力をしないといけないのが現状でしょうね」

現在、部下は2人、2014年度から増員される。新しい施設の開設に向けて、人材確保はもちろん、自分たちの考えるサービス実現のためには設計図と綿密なすり合わせもしなければならない。そのほかにも行政とのやり取りなど多岐に亘る。「未経験の仕事も多いですが、室長の仕事は今までの経験の上に成り立っています。与えられた仕事の責任は全うします」

*介護職員のキャリアパス制度(厚労省) 人材の確保・定着の推進を図ることが目的。2010年「介護職員処遇改善交付金」を受給するための要件として新たに加えられた。

編集後記

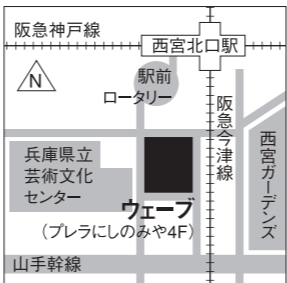
○テーマが難しかったかも。が、考えてみると、いろんな状況で変身?する自分に驚いている自分がいて驚いていたりする。(内田)○男性になりたい私。実は三姉妹の末っ子。1人くらい男でもよかったのに。違う自分を探して3月よりフル就労!へんシンク(かつみ)○何事もやってみると経験値が上がると感じた9か月でした。少しは変身できたかな?ここで出逢えた皆さんに感謝です。(佐藤)○私は昔から変身願望が強い方だと思いますが、改めて変身って奥深いと思いました。これからも楽しく変わり続けます。(アゲハ)○ソチ五輪、若い選手を支える親の姿に感動。尼神インターからも進路を祝福する親の話。2歳のわが子、将来どうなる?(智恵蔵)

■ネットワーク委員:西宮市男女共同参画センター ウェーブを拠点に市民参画の事業を推進することを目的に公募で選ばれた市民(任期2年)。現在の第7期委員は情報誌の編集・発行、講座企画、運営をしている。■ウェーブ(WAVE)の意味:「男女がともに行動し、活気に満ちた平等社会をめざす」ことを意味する言葉(With/Act/Vitality/Equality)の頭文字と、男女共同参画社会の実現に向けて大きな波(うねり)をつくっていく、という思いがこめられています。

ウェーブは、男女共同参画社会の実現をめざす施設です。性別、年齢、国籍にかかわらず、ご利用いただけます。
開館時間 1月4日～12月28日
9:00～22:00
受付時間 月～土曜日(年末年始、休日除く) 9:00～17:15

WAVE PRESS Vol.16

●発行日 2014年3月31日
●編集・発行 西宮市男女共同参画センター ウェーブネットワーク委員会
〒663-8204 西宮市高松町4番8号 プレラにしのみや4階
Tel. 0798-64-9495 Fax. 0798-64-9496
●http://www.nishi.or.jp/navi/ln_0009600000.html



人生がときめく 変身のススメ



“今の自分”でいいんだろうか…。人生リセットしたいなあとか、あのころに戻れたらとか、もっとちがう自分だったら、なんて、なんとなくたくさんの人が考えているから、古今東西「変身するお話」には事欠かないのでしょうか。さてあなた、“今からの自分”どう変身します?

女性漫オコンビ「尼神インター」インタビュー

妄想ラブ漫オ スイッチON 独自の世界観が人気を集める女性漫オコンビ「尼神インター」に会いに、大阪ミナミの劇場「5upよしもと」へ。

女二人で演じる男女のラブストーリー

ドラマのような「いい女、と、いい男」を女二人で演じる。代表作「お好み焼き屋の看板娘」では、モデルを夢見て東京へ行ったけど、夢を果たせず、恋人とも別れて大阪に帰ってきたヒロインが誠子さん。東京から追いかけてきた元カレ役の渚さんを相手に、気取ったセリフを連発し、いい女っぷりを存分に発揮して笑いを巻き起こす。

男と女が出会い、ちょっと過激なラブシーンを経て、必ずハッピーエンド。ありふれた物語だが、どこにでもいそうな二人が演じることで、「ラブストーリーは美男美女が演じるもの」という既成概念を軽々と打ち破る。巧みな構成と演技で、独自のスタイルを築きつつある。

ヒロインの誠子さんは、ピンクのカーディガンにピチピチのジーンズが舞台衣装。「トップスは女の子らしく、ボトムは足のラインをセクシーに」とお気に入りの衣装を解説する。傍らでは、ツッコミの渚さんが「足、めっちゃぶついにの…」と。その渚さんは、スタジャンにジーンズ。「好きやから。ヤンキーっぽく、わかりやすく」。それぞれ、女らしさ、男らしさを

際立たせるよう心掛けている。
変身願望から生まれた漫オ

漫オの台本をほぼ一人で考えるという誠子さんは、「月9」の恋愛ドラマが大好き。「月9に出る女優になりたい」という変身願望が、ネタづくりのモチベーションになる。「そこまでやるか」と思わせるラブシーンについても「男女の恋愛を描くときに絶対はずせない」とただならぬこだわりようだ。

舞台では、実在の女優をイメージして演じる。刑事モノなら篠原涼子さん、OL役なら松下奈緒さん、でも一番の憧れは山口智子さん。イチオシのドラマも山口さんが木村拓哉さんと共演したCX「ロングバケーション」(1996年放送)だ。単独ライブでは、ラストシーンを完コピし、なりきり度100%の演技で会場を沸かせた。

女優にあこがれ、なぜか漫オ師に

ところで、「女優願望が強い」という誠子さんが、なぜお笑いの道へ進んだのか。一つは「(女優になるには)容姿が足りてない」という自覚があったから。漫オコンビの頂点を競う番組「M-1グランプリ」が好きだったこともあり、高校卒業後、吉本興業のタレント養成校NSC(ニュー・スター・クリエイション)へ入学し、渚さんと出会う。「親も芸人やったらいいとすすめてくれた」という。漫オをする姿が輝いてみえるのだろう。フ

ァンの多くは若い女の子。「誠子ちゃんみたいになりたい」と言われるのが一番うれしいという。一方の渚さんは、男役だけあって「カッコいい」と言われることが多く、女性ファンから「ハグして」と頼まれたこともあるとか。

誠子さんは「舞台の自分は目標の女性。あんなりたいって女性をいつもやっているの、演じるのが楽しい」と話す。「足りてない」という容姿を決して自虐的に扱うことなく、とことん自分を肯定し、理想の女性を堂々と演じる姿には、これまでの女性芸人にはない新しさが感じられる。

「5upよしもと」では、男性コンビが圧倒的に多いが、去年は女性コンビとして初めてランキング上位に登場した。面白いと信じることを突き詰め、見ている方が恥ずかしくなるくらい赤裸々なネタを演じる二人。いまだ男性優位のお笑い界に、風穴を開けてくれることを期待したい。

【尼神インター】2007年に結成。若手の登竜門「5upよしもと」を拠点に活躍中。NSC大阪30期生。【オートボックス M-1グランプリ】コンビ結成10年未満の芸人を対象に、漫オの頂点を定める大会。2001年から2010年まで毎年開かれ、現在メディアで活躍している数々のコンビが優勝し、スターへの階段を上っていった。【芸芸大祭り】女性芸人を一同に集めたイベント。「5upよしもと」にて定期的に開催されている。尼神インターも出演している。
*4月18日(金)20:00開演
*問い合わせ:5upよしもと(06-6648-0365)

変わる! 変われば

変わるなら 今です!

もしも、〇〇になれたなら
世界さえも変えてみせる! とまではいかないけれど、“変身”した自分が、いつもの自分に勇気をくれる。
常識を問い直せ! 自分を縛るな! 枠を超えろ! だれでもいつでも、ヘーンシン!!

私たち編集スタッフの
変身願望は...

より良い世の中にするために
(迷探偵U・T)

私は、ごく普通のオジさんで、今の世の中を嘆く一人である。小学四年生の娘と一緒に見るテレビアニメの「名探偵コナン」の活躍で、ときどきコナンになりたいと思うときがある。30分や1時間で、事件を解決できたらなんと素晴らしいことか。

いろいろな事件をコナンになって解決し、そしてまた普通のオジさんに戻る。事件が起これば再びコナンになる。そんな変わり身を、上手くやる快感を味わってみたい。



みんなで仲良く暮らしましょう
(アゲハ)

究極のセレブリティ、どこか平穏な国の王女になりたい。生まれながらに唯一無二の存在であり、凛とした態度で国務に携わる姿は、自分が国の代表だという覚悟が感じられてとても素敵だと思う。究極の英才教育を身に着け、洗練された服装に身を包み、ファッションリーダーとしても一目置かれる存在であるが、庶民感覚を持ち合わせていて一般の人にも気さくに溶け込む。そんな皆に愛される存在になってみたい。



シュワッチ!!

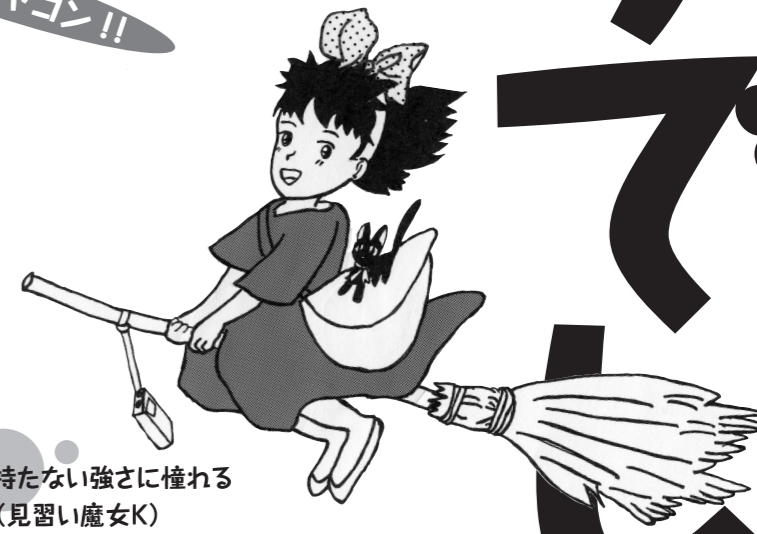
福山雅治になって、結婚や育児を気にせず、生きたい!! (スマッシュ)

男性に生まれ変わりたい。女性は守られるもの、化粧して美しく、若ければOKみたいなイメージがあるので、中身で判断され、年を重ねるほどかっよくなる男性になりたい。



変身するなら、福山雅治がいい。ミュージシャン、俳優、写真家などいろいろな活動をしていて楽しい生き方だ。結婚してないけどダメという人がいたとしても、100%自分のために生きることに憧れる。それは自分勝手でも偉そうでもない。ただ自由に生きていることが素晴らしい。

テクマケマヤコン!!



持たない強さに憧れる
(見習い魔女K)

私は、魔法の宅急便の世界に憧れる。あの、シンプルでありながら満たされている世界に。キキの魔法は空を飛ぶことだけ。それでも、その一つの魔法を大切に思い、工夫し、想像をめぐらして自分の世界を広げていく。

今、私は手のひらにあるスマホで世界と繋がれる。まるでそれは魔法のようだけれど、知りたい情報が瞬時に分かり、SNSを楽しんでいるようでいて、実は自分は何もできなくて、かなり縛られていると気付いた私は、それから逃れようと思いつつも、どうしても手放すことができないでいる。

安心できる世界のために
(コードネームT)

テロから世界を守るスパイになりたい。最新鋭の秘密兵器を操り、裏の世界にも顔がきく。明晰な頭脳で味方さえも欺き、鍛えぬいた体で敵を倒す。活躍の舞台は日本国内にとどまらず、大きく世界を股にかける。

なぜスパイか。それは、幼いわが子が安心して暮らせる世界であってほしいからだ。今の日本は平穏のように見えて、実はいつ何時その平穏を脅かすような出来事があってもおかしくない。これは、大きな災害に対する心構えにも似ている。同時に、平穏であるがゆえに、変化に乏しい日常に、何らかの刺激を求めているのかもしれない。



メタモルフォーゼ!!

「変身願望」の著者、
宮原浩二さんに聞きました



宮原浩二 (関西学院大学社会学部教員)
言葉の持つ力、現代人のアイデンティティ、ニーチェ以降の現代思想などに大きな関心を持っている。現在は、新しい研究領域である「社会美学」を研究。著書に「貴人論」「ことばの臨床社会学」「変身願望」「論力の時代」「社会美学への招待」など多数。

みなさんの「変身」は可愛らしいですね。アニメ、映画、小説などの影響が大きい。文学や映画がいかにか大切なものがよくわかります。古くから作品の中の人物に憧れるというのはあります。現実の人生への影響と考えると、生活が先にあるのか、作品があるから今の生活があるのか、どちらが先にあるのかわからない。文化的に生きるというのはそういうことです。

現在インフラを支える産業以外はほとんど「変身促進業」ではないでしょうか。新しいライフスタイルを提案し、今まではちがう欲望を生み出す。あらゆるものが商品になり、「何をかうか」がライフスタイルの変身につながります。

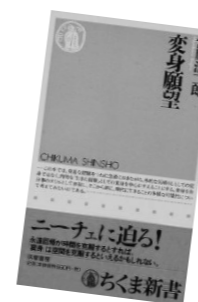
今、社会全体で動いている最先端は「セキュリティ」です。安全になったからこそ、安

全の価値が増し、安全を買うことがステータスになる。メディアが一種の上昇願望を刺激しているわけです。また、今までと同じでは面白くない、ちがったものをしてみたい、というときに情報社会とつながる。ほかとちがう自分、より良い自分という付加価値“変身願望”が経済活動におこまれているのです。

性的な意味の変身願望は大きなテーマですね。女性が女らしさに縛られているのはもちろんですが、男性も男らしさに縛られています。女性の男装より、男性の女装に批判が強いのは事実です。女性の肩のいかったスーツは戦闘服のようですが、違和感はないじゃないですか。

組織の幹部層は男性ばかり、男性仲間で行っている現実もあります。特に仕事ができるわけでもないのに男というだけで重責に

なぜ我々には変身願望があるのか? 生きているとはそういうことだ



付いている人もいて、おかしいと思う人もいます。男性は社会的なポジションに縛られ、他人を蹴落としてでも出世しなければ「男ではない」と言われた。ただ、最近少し変わってきましたね。

社会、文化、歴史...、我々はいろんなものに縛られています。縛られていないと今の我々ではありません。赤ちゃんがゼロで、自分が自分であると気付いたときにはすでに色が付いています。社会にある規範の壁をとっばらって夢をみたいものですが、今の自分の否定になってしまうことがある。否定ではなく、生きることを楽しむ変身でありたいものです。